

スキントーン・カラースケール

SKIN TONE COLOR SCALE

取扱説明書

一般財団法人 日本色彩研究所
第一三共ヘルスケア株式会社

SKIN TONE COLOR SCALE の構成

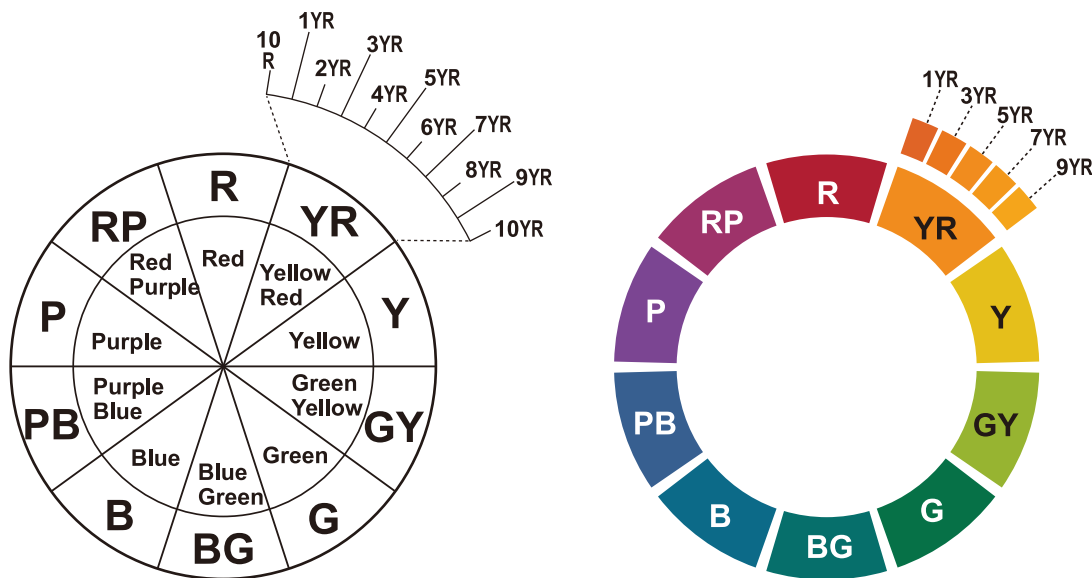
SKIN TONE COLOR SCALEは、JIS Z 8721〈色の表示方法—三属性による表示〉に準拠して作成したカラースケールで、色の三属性である色相 (Hue) ・明度 (Value) ・彩度 (Chroma) を基準にして構成しています。

色相 (Hue)

赤、黄、緑、青のような色名で区別される色あいの特徴をさします。色相全体の表示は、通常下図のように色相環で表します。

色相の基本は、等間隔に見える赤、黄、緑、青、紫の5色であり、それぞれにR、Y、G、B、Pの記号がつけられ、さらにその中間に、YR、GY、BG、PB、RPの5色を挿入し、合計10色の基本色相を定めています。

基本10色相は各色相がさらに10分割され1から10までの数値がつけられています。感覚的な色の差と数値の差が等しくなるように設定されていますので、小数点以下の表記も可能です。



色相環と色相 (Hue) の記号

SKIN TONE COLOR SCALEは、日本人の肌の色の大半を占めるYR系の色相で構成しています。YR系の中では赤みに寄った1YRから黄みに寄った9YRまでの5段階〈1YR・3YR・5YR・7YR・9YR〉の色相を採用しています。

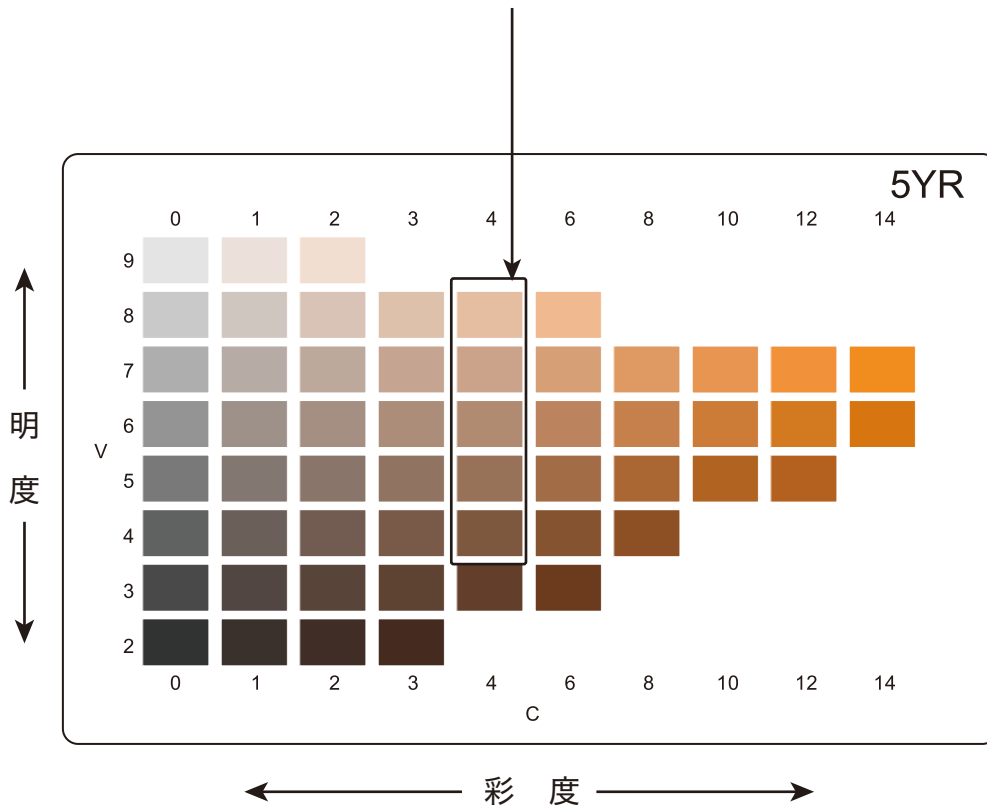
明度(Value)

明度は無彩色の段階を基準に反射率0%の理想的な黒を0、反射率100%の理想的な白を10とし、その間を等間隔になるように分割し、これを10進法の尺度で表します。実際に色票化が可能なのは1~9.5の範囲です。

彩度(Chroma)

無彩色の明度段階を表した軸から、徐々に遠ざかっていく方向に伸びる、色みの鮮やかさを表す尺度が彩度(クロマ)です。無彩色の彩度を0とし、色みの特徴が強くなるにしたがって、1、2、3...と等歩度的に値を付置しています。

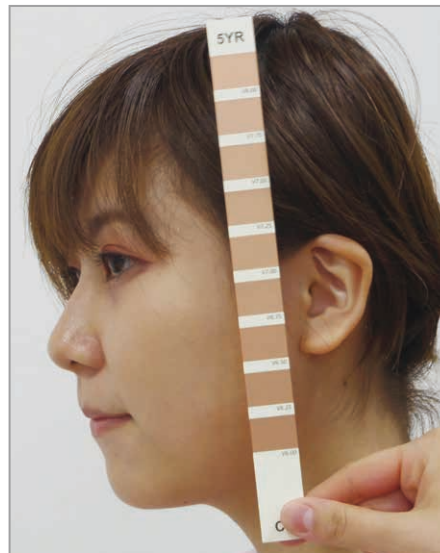
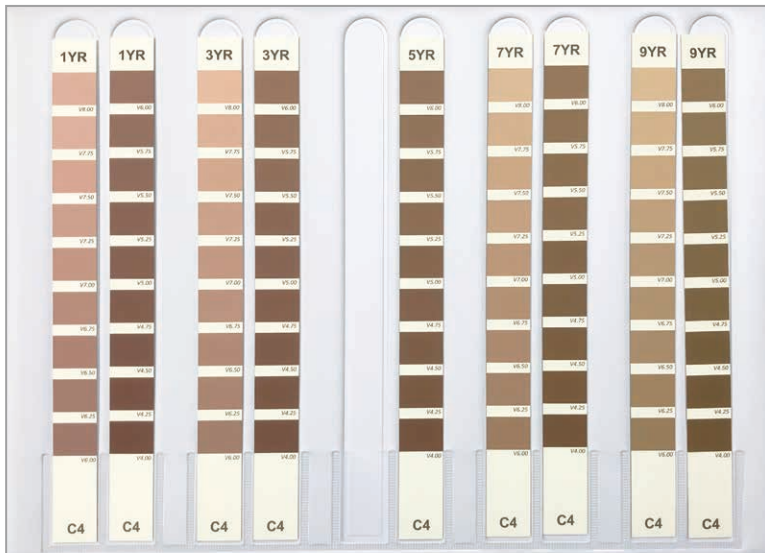
SKIN TONE COLOR SCALEは、明度(Value)が4~8、
彩度(Chroma)は4の色で構成されています。



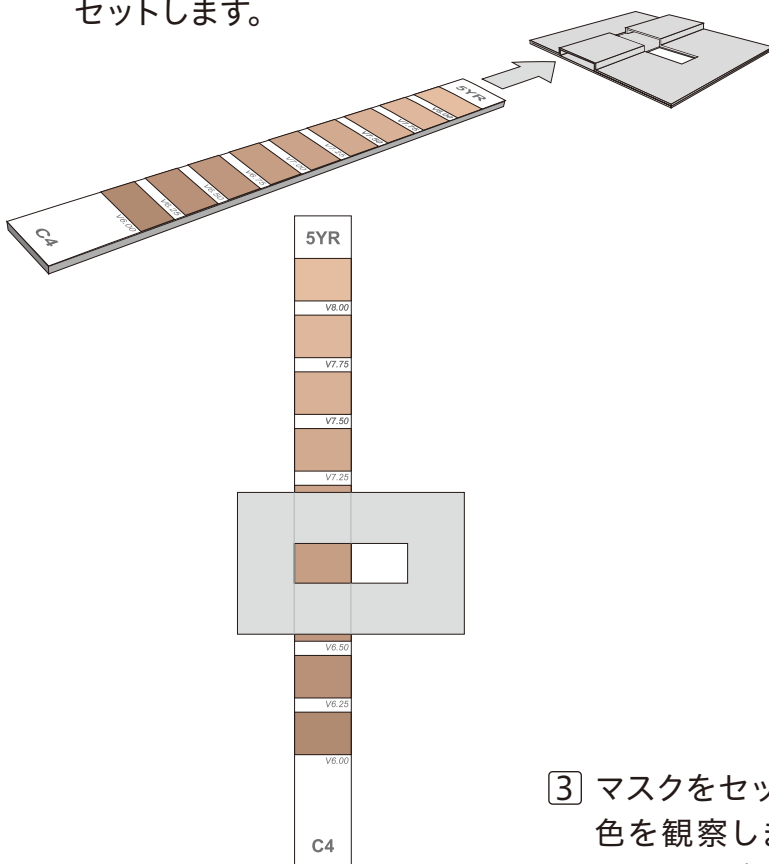
SKIN TONE COLOR SCALEは、日本人の肌とシミの明度の大半が入る範囲を、また彩度については、ほぼ平均に近い値4を採用しています。

SKIN TONE COLOR SCALE の使い方

① スケールをお肌にあてて、最もお肌に近い色が含まれる短冊を選定します。

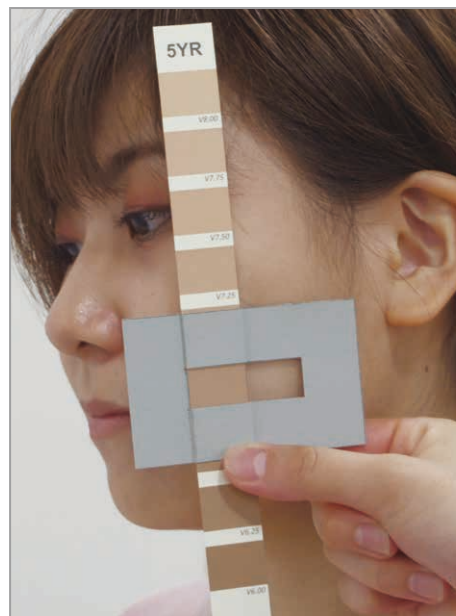


② 選定した短冊にマスク（測定補助具）をセットします。



CHECK!

色票とお肌を凝視しないで
ぼんやり診るのがポイント!



③ マスクをセットした短冊をお肌に当て色票とお肌の色を観察します。明度が異なると感じられる場合マスクをずらしながら、更にお肌とスケールの色を確認します。もっともコントラストが小さくなるスケールの明度がお肌の明度になります。

